

網なし耐熱強化ガラス

マイボーク®

これまでの常識

視界、

これからの防火

防火設備の開口部は、これまで網入り板ガラスが常識でした。

AGCの〈マイボーク®〉は、住宅用に最適な網なしタイプの防火ガラス。

防火性能を満足しつつクリアな視界、さらに薄くて軽量*¹ 強化ガラス同等の強度も実現しました。

軽くてクリアな防火ガラス。これからの標準です。

網なし耐熱強化ガラス

マイボーク®

これからの常識

くつきり。

ガラスの標準です。

〈マイボーカ〉が
防火ガラスの標準となる
8つの理由

- 視界くつきり、ワイヤレス
- 薄い。軽い。^{※1} 扱いやすい
- 高い省エネ性能^{※2}
- 防火ガラスの自信作
- 防火設備用として使用可能
- 割れにくい、割れても安全^{※3}
- 破損リスクを最小化。10年の保証^{※4}
- さまざまな用途に対応

※1 網入り板ガラス6.8ミリとマイボーカ5ミリの比較。

※2 ペヤグラスとして使用した場合

※3 ご使用にあたってはP9の「〈マイボーカ〉を安全にお使いいただくために」をご確認ください。

※4 保証内容についてはP11をご覧ください。



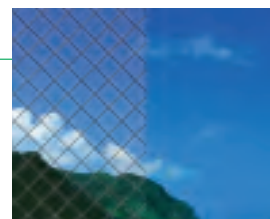
クリアなだけではない、 ペヤグラス®でこそ生きる〈マイボーカ〉のメリット

防火地域に指定されている住宅にクリアな視界を提供する〈マイボーカ〉。
ペヤグラスとして使用することで、さらに多くのメリットが得られます。



● 視界くっきり、ワイヤレス

〈マイポーカ〉は、防火機能をもつ、網のない防火ガラス。最新技術を投入した新製造ラインにより、クリアで透明感のある、くっきりとした映像品質を実現しました。ワンランク上の防火ガラスが、広くご採用いただけるようになりました。



● 薄い。軽い*。扱いやすい

防火性能を備えつつ、〈マイポーカ〉は薄さや軽さを実現しました。これにより、開口部の総重量を抑えることができ、サッシへの負担も軽減します。軽いため取り回しも簡単。施工や搬入時の負担も軽減されますので、お使いいただくお客様はもちろん、搬入や施工に携わる方にとっても扱いやすい製品です。

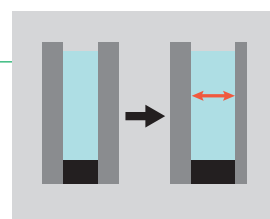
※ 網入り板ガラス6.8ミリとマイポーカ5ミリの比較。



● 高い省エネ性能

〈マイポーカ〉をペアガラスとして採用することで、断熱性能の向上が図れます。従来の網入り板ガラスより薄いため中空層をより厚く確保でき、総厚が同じでもより高い断熱性能を獲得できます*。さらに組み合わせるガラスのタイプによって、遮熱性能等の機能を向上できます。省エネに関心の高いお客様にもおすすめできる製品です。

※ 網入り板ガラス6.8ミリとマイポーカ5ミリの比較。



● 防火ガラスの自信作

防火ガラスも、耐熱性能以外の付加機能が強く求められる時代。〈マイポーカ〉は、防火ガラスの新しい標準グレードとして、価格・性能ともにおすすめするAGCの自信作です。

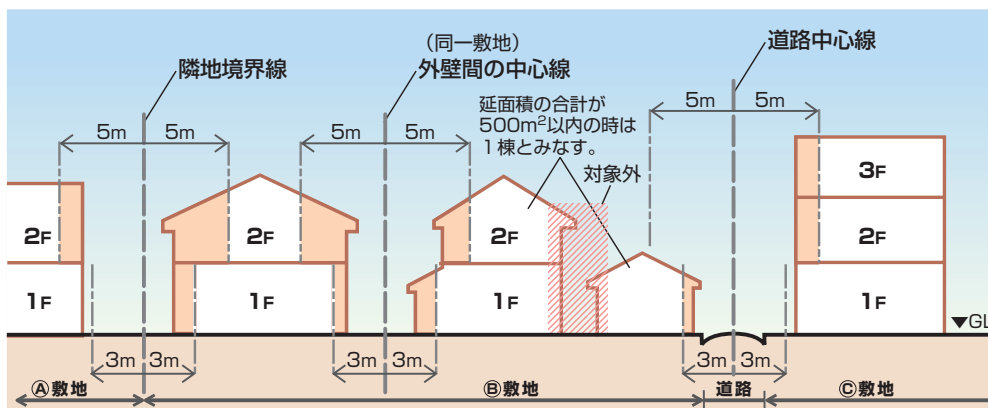


炎に負けない窓で、住まいに安心を

建築基準法では都市部において万一の火災時に被害が拡大しないよう、建物に対しさまざまな規制を設けています。建物の外部に面する部位では、外壁や屋根、軒裏などを不燃材で造ることと並んで、延焼の恐れのある部分に設ける開口部を防火設備で構成することを求めています。防火設備とい

うと大きさに聞こえますが、要するに万一の火災時に炎が窓を破って出て行ったり侵入してきたりするまでの時間を稼ぎ、その間の消火活動で延焼を防ぐ窓やドアにしましょう、ということ。窓の防火対策は、おとなりや地域への義務であると同時に、我が家を守る対策です。

防火設備の必要な開口部



1階は基準線より3m以内にあるもの 2階以上は基準線より5m以内にあるもの

※基準線=全面道路の中心線、または隣地境界線

高い品質と安全性。 設計・調達・施工・ユーザー様のニーズを満たします。

防火設備用として使用可能

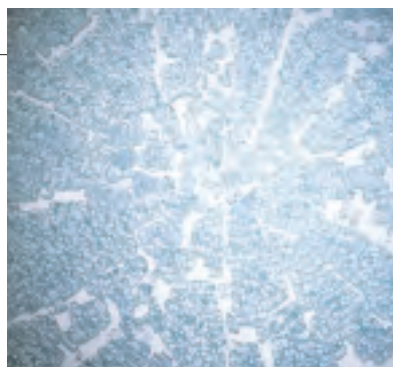
〈マイボーカ〉は防火設備認定サッシおよび副構成材料との組み合わせによって、建築物の防火設備が求められる開口部にご採用いただけます。
網なしタイプながら、〈マイボーカ〉は万一火災が起きても一定時間炎の侵入を防ぎ、延焼やもらい火のリスクを最小限に軽減します。



割れにくい、割れても安全

〈マイボーカ〉は、特殊なエッジ加工と、特殊な強化処理によって高い強度を実現しています。また、通常時にはない衝撃等によって破損した場合も、小さな破片となるため、人を傷つけにくい効果があります。
割れにくく、万一割れても安全性の高い〈マイボーカ〉は、住宅用防火ガラスに最適な製品です。

※JIS分類上、JIS R3206 強化ガラス Ⅲ類に該当します。



破損リスクを最小化。10年の保証

〈マイボーカ〉は網なしタイプの防火ガラスですので、金網に水分が付着することで発生する網錆びによる破損の心配がありません。また素板からの徹底した品質管理体制によって、ガラス中に存在する微細な不純物による不意の破損も最小化しました。

〈マイボーカ〉は不意の破損をしないことについて、製造後10年保証の対象としています。また、ペアガラスにおいては、中空層内結露に対する10年保証も行っています。

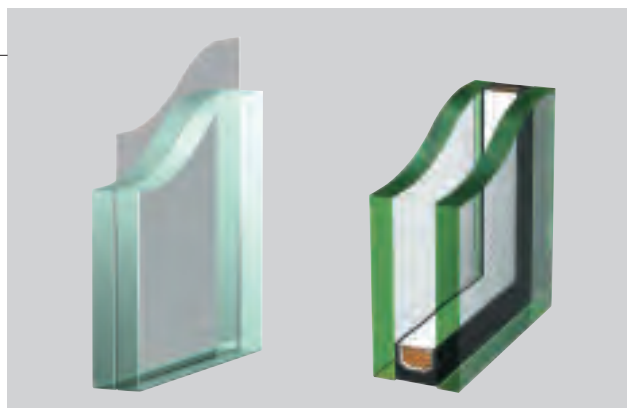
※補償方法:代わりの製品を原則納入・施工した取扱店を通じ無償で出荷いたします。(P11をご覧ください)

※不純物による不意の破損についてはP9の「〈マイボーカ〉を安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

さまざまな用途に対応

〈マイボーカ〉は、ガラス1枚使いはもちろん、ペアガラスや合わせガラスにも対応。断熱・気密性、遮熱性、遮光性、防犯性などさまざまな性能を向上いただけます。

〈マイボーカ〉には5ミリ、6ミリ、6.5ミリ、8ミリ、10ミリ、12ミリの厚みのバリエーションがあり、最大2,000ミリ×3,000ミリまでのワイドサイズを用意しています(8ミリ厚以上。透明タイプ5ミリ、6.5ミリ厚は最大1,450ミリ×2,550ミリまで、不透視タイプ5ミリ、6ミリ厚は最大1,200ミリ×2,400ミリまで対応)。



マイボーカーマーク

〈マイボーカー〉は、コーナー1カ所にマークが表示されています。防火設備に使用する場合には、主構成材料としての耐熱板ガラス品質規格に適合することを示す「fG」マークを表示します。またペヤガラスの場合は、組み合わせにより他のマークと併記されます。



■ ガラスバリエーション(サンバランス® マイボーカーの例)

一般名	製品タイプ	室外側Low-Eガラス 呼び厚さ(ミリ)	空気層(ミリ)	室内側マイボーカー 呼び厚さ(ミリ)	製品の呼び厚さ (ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)	面積制限(m ²)
高遮熱断熱Low-E 複層ガラス (遮熱低放射複層ガラス)	透明タイプ	3	6	5	14	2,205×1,450	250×80	2.32
		3	12	5	20	2,205×1,450	250×80	2.32
		5	6	5	16	2,550×1,450	250×80	2.70
		5	12	5	22	2,550×1,450	250×80	3.70
	不透視タイプ	3	6	5	14	2,205×1,200	250×80	2.32
		3	12	5	20	2,205×1,200	250×80	2.32
		5	6	5	16	2,400×1,200	250×80	2.70
		5	12	5	22	2,400×1,200	250×80	2.88

※製品の最大寸法は、中空層によって制約を受ける場合があり、上記にて制約面積がある製品の最大寸法は、最大寸法内かつ制約面積内である必要がありますのでご注意願います。
また、使用する素板によっては寸法上制約を受けることがあります。詳しくはご相談ください。

■ 〈マイボーカー〉の製品バリエーション

● 不透視タイプ



ガラスの表面を化学処理し、きめ細やかなマット感を持たせたフロストタイプです。

● 透明タイプ



防火設備について

防火設備は開口部からの延焼防止を目的として、主に外壁の開口部に用いられる防火戸です。20分間の防火性能(遮炎性)が求められます。

■ 防火設備関連法規

- ・ 建築基準法第2条第9号2のロ
(耐火建築物または準耐火建築物の外壁で延焼の恐れのある部分にある開口部)
- ・ 建築基準法施行令第109条2
(加熱開始後20分間の遮炎性)
- ・ 平成12年建設省告示第1360号第1の2ニ
(鉄及び網入ガラスで造られたもの)
- ・ 建築基準法第64条
(防火地域または準防火地域の外壁で延焼の恐れのある部分にある開口部)
- ・ 建築基準法施行令第136条2の3
(加熱開始後20分間の遮炎性…屋内面のみ)

■ 防火戸の認定番号

開閉方式(はめ殺し窓、引き窓等)ごとに、以下の認定番号が定められています。詳しくは(社)カーテンウォール・防火開口部協会発行の資料をご参照ください。

主に3階建て以下木造住宅用としては、

- ・ 防火設備(アルミニウム合金製防火戸)
EB-9111 ~ EB-9117
- ・ 防火設備(木質系開き戸)
EB-9121 ~ EB-9124

主にビル用としては

- ・ 防火設備(アルミニウム合金製防火戸)
EB-9101 ~ EB-9108
- ・ 防火設備(耐熱板ガラス入り鋼製防火戸)
EB-9131 ~ EB-9133
- ・ 防火設備(木質系開き戸)
EB-9141

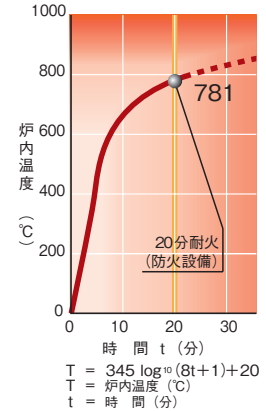
■ 防火設備の試験方法

平成2年建設省告示1125号の廃止により、防火設備、特定防火設備の試験方法は、ISOに準じた加熱時間/温度を採用しています。防火設備では20分間の防火性能が求められます。求められる項目は以下の通りです。

- イ. 非加熱面へ10秒を超えて継続する火炎の噴出がないこと
- ロ. 非加熱面側で10秒を超えて継続する発炎がないこと
- ハ. 火炎が通る亀裂等の損傷及び隙間を生じないこと



耐火標準加熱温度曲線図 (ISOに準ずる)



防火ガラスを正しくお使いいただくために

■ 防火設備について

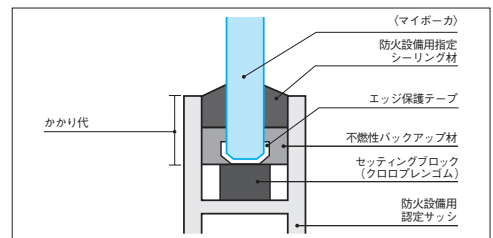
- ①〈マイボーク〉は、「(社)カーテンウォール・防火開口部協会」が認定取得している防火戸の主構成材料として、認定サッシおよび副構成材料(指定ガスケット、指定シーラント等)との組み合わせでのご使用になれます。それ以外の組み合わせでは、防火設備として使用できません。ご使用の際には、「(社)カーテンウォール・防火開口部協会」が定めた標準仕様書を確認したうえで、指定する施工方法、副構成材料(指定シーラント、指定ガスケット等)を遵守してください。
- ②建築基準法における構造規定による防火設備には、個別認定を取得した場合を除いて、網入り板ガラス以外のガラスは使用できませんのでご注意ください。

■ 30分耐火構造の屋根について

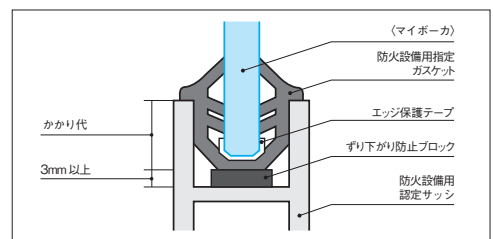
建築基準法における30分耐火構造の屋根には、個別認定を取得した場合を除いて、網入り板ガラス以外のガラスは使用できませんのでご注意ください。

■ 防火設備における納まり図

シーリング施工



グレイジング ガスケット施工



設計・施工上のご注意

- ・ 〈マイボーク〉は、耐熱防火性能を高めるために、エッジに特殊面取りを施しています。また、傷防止用のエッジ保護テープが巻いてありますので、はがさずに施工してください。
- ・ 外観上普通の板ガラスと区別しにくいため、コーナー1ヵ所にマークが表示されています。防火設備に使用する場合は、主構成材料としての耐熱板ガラス品質規格に適合することを示す「fG」マークを表示します。
- ・ 耐風圧強度許容荷重は同厚さの強化ガラスと同等です。
- ・ 熱処理の影響により、一般のフロート板ガラスと比較して、反射映像のゆがみや透視ひずみが大きくなります。
- ・ 常時高温になる場所に使用する場合は、200°Cを上限としてください。また、高温に繰り返しさらされる暖房器具などへは使用しないでください。
- ・ 〈マイボーク〉に傷がつくと、所定の耐熱防火性能が保てない恐れがあります。以下に示すような運搬時や施工時の傷には、十分注意してください。
 - ・ 運搬、ハンドリングの際のひきずりによる傷。
 - ・ バックアップ材挿入の際の、ドライバやヘラによる傷(木製や樹脂製器具の使用をおすすめします)。
 - ・ シーリング仕上げの際の、ヘラによる傷(木製や樹脂製器具の使用をおすすめします)。

- ・ クリーニングの際の、清掃器具による傷(木製や樹脂製器具の使用をおすすめします)。※フロート板ガラスに比べると表面硬度がやや低いため、フロート板ガラスと同様の取り扱いでも傷がつく場合があります。
- ・ 平板のみで、曲げ加工はできません。また、切り欠きや孔あけはできません。加えて、熱処理しているため、製造後の切断や面取りはできません。実際にご使用になる寸法や形状でご発注ください。
- ・ 突き合わせ施工はできません。

■ その他

- ・ 〈マイボーク〉を使用して防火戸の認定取得をご検討される場合には、必ず事前に弊社までご連絡ください。
- ・ ※〈マイボーク〉厚さ6.5ミリ以下の製品は、ファイヤーテンパとエッジの仕様が異なります。
- ・ 弊社では、全ての〈マイボーク〉製品に対して、品種・製造年月・製造工場的情報をマーク打刻しています。

〈マイボークア〉を安全にお使いいただくために

〈マイボークア〉は強化ガラスと同様に強度が高く、万一破損しても破片が細かい粒状となる安全性の高いガラスですが、破損時に破片が脱落することがあります。また、一般の板ガラスとは異なる「ガラスの中に存在する不純物に起因するキズ」による不意の破損など、強化ガラスと同等の独特な性質をもっています。〈マイボークア〉の基本特性である破損性状や不意の破損などをご理解いただき、ご採用にあたっては使用部位や高さ、その他の安全対策などに関する十分なご検討をお願いいたします。また、この独特の性質についてユーザー様への説明を十分に行っていただくようお願いいたします。なお弊社では、十分管理の行き届いた日本工業規格（JIS）表示許可認定を受けた工場で、製品を製造しています。また、〈マイボークア〉の製造にあたっては、ガラスの中に存在する微細な不純物に起因する不意の破損をゼロに近づけるため、原料管理、製造設備管理、ヒートソークの処理*などの施策を行っています。さらに今後も品質の向上に努めてまいります。

*ヒートソーク処理：強化加工後に再加熱処理を実施し、製品に存在する微細な不純物が含まれていた場合、強制的に破損させる方法。

〈マイボークア〉は、全数ヒートソーク処理を実施しています。

1. 破損の際の特徴

〈マイボークア〉は、表面に圧縮応力層があり、内部にそれとバランスした引張応力層があります。破損時には、ガラス表面のバランスが崩れ、一瞬にしてガラスの全面が細かく粒状に破損します。施工条件によっては破損時にガラスが脱落することがあります。通常、破片は粒状にバラバラになりますが、破砕しても粒が離れずに破片の塊になることもあります。また破損時には音を伴う場合があります。

2. 破損の原因

〈マイボークア〉の一般的な破損原因は、下記の3点が考えられます。

- ① 飛来物や地震など、外部から強い力が加わった場合
- ② 小さく鋭いキズが、ガラス表面についた場合
- ③ ガラスの中に存在する微細な不純物があった場合

〈マイボークア〉の特徴として、ガラスの内部の引張応力層にキズが発生・到達した場合に応力バランスが崩れ、外力が加わっていない状態で不意に破損することがあります。

3. 被害発生の可能性

近くに人がいた場合、ガラスの粒状の破片を浴びたり、頭上から落下してきた破片の塊に当たったりすることがあります。破片の塊の大きさによっては人にケガを負わせたり、場合によっては命に関わる事故になるおそれがあります。

4. 被害の発生を避けるための措置【〈マイボークア〉の破損落下による被害を避けるための弊社推奨措置基準】

弊社では、〈マイボークア〉を安全にご使用いただくために、ご使用いただける高さ等に推奨基準を設けております。〈マイボークア〉を垂直に施工していただいたケースで、〈マイボークア〉の上端から、床面や地上面などガラス破損時の破片が到達する箇所までの高さ（距離）が、3m以下となる箇所に施工していただくこととしております。ガラスが破損して脱落したときに人がケガをする恐れがある場合や、破損時に人が転落する危険性がある場合には、合わせガラスでのご採用など、万一のガラスの破損に対する落下防止措置を必ずおとりください。

〈マイボークア〉を安全にご使用いただくために、ガラス破片の落下防止措置等に関する推奨基準は下記をご参照願います。

注）合わせガラスとした場合でも、破損時に非常に細かい破片が脱落する場合があります。

① 垂直に使用する場合

〈マイボークア〉をご採用になる場合は、表をご参照のうえ、以下の注意事項を必ずお守りください。

● 高所に使用する場合

地上または床面（歩行面）からガラス上端部までの高さが3mを超える高さに〈マイボークア〉を使用する場合、万一の破損時に有効な合わせガラスでのご採用など、施工法に応じた落下防止措置を必ずおとりください。

また安全性の面から、落下防止措置無しでご使用いただける範囲であっても、建築用途や使用部位、周辺の状況に応じて落下防止措置を講じることをおすすめします。

● 〈マイボークア〉を使用した複層ガラス

〈マイボークア〉を使用する複層ガラスの場合は、室内側のガラスに〈マイボークア〉を使用することを推奨します。

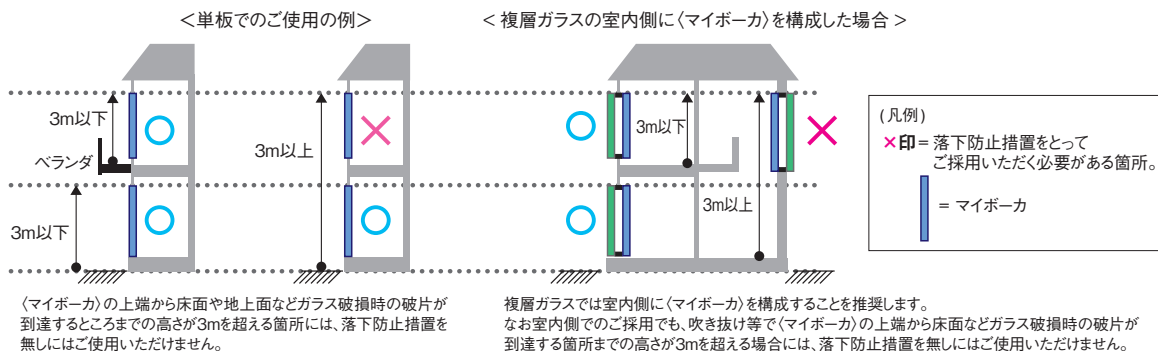
室外側のガラスを〈マイボークア〉とする場合は、地上（歩行面）からガラス上端部までの高さが3m以下である場合に限りです。

● 表 〈マイボークア〉の使用可能範囲の目安（弊社推奨基準）

施工の状態	落下防止措置をせずにご使用いただける範囲*1
四周ともサッシ枠にのみ込みシーリング材 またはグレイジングチャンネルによる施工	地上または床面（歩行面）から ガラス上端部までの高さが3m以下

*1 安全性の面から、落下防止措置をせずにご使用いただける範囲内であっても、建築用途や使用部位、周辺の状況に応じて落下防止措置を講じることをおすすめします。

● 〈マイボークア〉ご使用高さの例



② 傾斜面、水平面に使用する場合

・〈マイボークア〉を傾斜面・水平面に使用した場合、万一破損した場合も比較的大きな塊となって破損するおそれがありますので、使用する高さにかかわらず、落下防止措置のない〈マイボークア〉単板や複層ガラス下側への落下防止措置のない〈マイボークア〉のご使用はおやめください。なお、建築基準法における耐火構造屋根には、網入りガラスが使用できます。個別認定を取得した場合を除いて、網入りガラス以外のガラスはご使用できませんのでご注意ください。

- ・合わせガラスでのご採用など、落下防止措置をおとりください。
- ・複層ガラスの上側に〈マイボークア〉を使用する場合でも、下側のガラスは合わせガラスとしてください。

■ 熱・光学性能

名称	品種	呼び厚さ(ミリ)	光学的性能						熱的性能				
			可視光 (%)		日射 (%)			紫外線透過率 (%)	遮蔽係数 (SC 値)	日射熱取得率 (η 値)	熱貫流率 (U 値) W/(m ² ·K) {kcal/(m ² ·h°C)}		
			反射率	透過率	反射率	透過率	吸収率						
マイボーク	透明タイプ	FR5	5	8.0	89.5	7.4	82.9	9.7	66.4	0.98	0.86	5.9	{5.1}
		FR6.5	6.5	7.9	89.1	7.1	80.1	12.8	62.1	0.96	0.85	5.8	{5.0}
		FR8	8	7.8	89.0	6.9	79.1	14.0	62.1	0.95	0.84	5.8	{5.0}
		FR10	10	7.7	88.3	6.7	76.2	17.0	58.7	0.93	0.82	5.7	{4.9}
		FR12	12	7.5	87.1	6.4	72.0	21.6	54.3	0.90	0.79	5.7	{4.9}
	不透明タイプ	FRMX5	5	8.0	89.5	7.4	82.9	9.7	66.4	0.98	0.86	5.9	{5.1}
FRMX6		6	7.9	89.4	7.2	81.5	11.3	64.2	0.97	0.85	5.9	{5.0}	

高遮熱断熱 Low-E 複層ガラス (遮熱低放射複層ガラス)	サンバランスグリーン	③+A6+FR5	14	11.9	68.8	32.9	37.1	30.0	18.0	0.49	0.43	2.5	{2.2}
		③+A12+FR5	20							0.48	0.42	1.7	{1.5}
		⑤+A6+FR5	16							11.7	68.1	29.5	36.1
		⑤+A12+FR5	22	0.47	0.41	1.7	{1.5}						
		⑧+A6+FR8	22	11.4	67.2	25.9	34.4	39.7	16.1				
		⑧+A12+FR8	28							0.46	0.41	1.7	{1.4}
		⑩+A6+FR8	24							11.3	66.7	23.6	33.7
		⑩+A12+FR8	30	0.46	0.40	1.7	{1.4}						
		③+A6+FRMX5	14	11.9	68.8	32.9	37.1	30.0	18.0				
		③+A12+FRMX5	20							0.48	0.42	1.7	{1.5}
		⑤+A6+FRMX5	16							11.7	68.1	29.5	36.1
		⑤+A12+FRMX5	22	0.47	0.41	1.7	{1.5}						
		⑧+A6+FRMX5	19	11.5	67.6	26.0	35.2	38.8	16.6				
		⑧+A12+FRMX5	25							0.46	0.41	1.7	{1.5}

※不透明タイプの熱・光学性能については、同厚のフロート板ガラスと同等とお考え下さい。
 ※表中の A は、中空層です。○印は金属膜コートガラス

■ 各種板ガラスの許容荷重表 (告示第1458号による)

品種	板厚記号 板厚構成	呼び厚さ(ミリ)	k ₁	k ₂	許容荷重		
					N	[kgf]	
耐熱強化ガラス マイボーク	FR5	5	3.50	1.00	11812	1204	
	FR6.5	6.5	3.50	1.00	17915	1827	
	FR8	8	3.50	1.00	25200	2570	
	FR10	10	3.50	1.00	36750	3747	
	FR12	12	3.50	1.00	50400	5139	
耐熱強化ガラス マイボーク(不透明タイプ)	FRMX5	5	3.20	1.00	10800	1101	
	FRMX6	6	3.20	1.00	14400	1468	
複層ガラス	マイボークベヤ	FL3+A+FR5	—	1.00	4.22	6650	678
		FL4+A+FR5	—	1.00	2.21	5315	542
		FL5+A+FR5	—	1.00	1.50	5062	516
		FL4+A+FR6.5	—	1.00	3.97	9523	971
		FL6+A+FR6.5	—	1.00	1.70	7666	782
		FL5+A+FR8	—	1.00	3.82	12899	1315
		FL8+A+FR8	—	1.00	1.50	10800	1101
		FL10+A+FR10	—	0.90	1.50	14175	1445
	マイボークベヤ (不透明タイプ)	FL12+A+FR12	—	0.90	1.50	19440	1982
		FL3+A+FRMX5	—	1.00	4.22	6650	678
		FL4+A+FRMX5	—	1.00	2.21	5315	542
		FL5+A+FRMX5	—	1.00	1.50	5062	516

注 1) N の値は小数点第 1 位を切り下げて整数表示しています。その値を 9.80665 で除し、小数点第 1 位を四捨五入して kgf を整数表示しています。
 注 2) 表中の A は複層ガラスの中空層を表しています。
 注 3) 複層ガラスの場合、上表の許容荷重が決定された側のガラスに応じた係数 (k₁, k₂) を示しています。
 注 4) 複層ガラスは告示では定義がないため、板硝子協会による強度設定の考え方に拠っています。
 注 5) サンバランスの許容荷重は複層ガラスの同厚構成と同じになります。
 注 6) 不透明タイプの k₁ は 3.2 をご使用されることを推奨します。
 告示では定義がないため、弊社の強度設定の考え方に基づいています。

ガラスバリエーション

マイボーカー(単板)

一般名	品種(商品名)	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)	
耐熱強化ガラス	マイボーカー	透明タイプ	5, 6.5	2550×1450	250×80
			8, 10, 12	3000×2000	350×100
		不透視タイプ	5, 6	2400×1200	250×80
		熱線吸収タイプ	8, 12	3000×2000	350×100
	マイボーカー サンカットΣ	熱線反射タイプ	8, 10, 12	3000×2000	900×600
マイボーカー サンルックス	高遮蔽性能熱線反射タイプ				

複層ガラスの一例

一般名	品種(商品名)	呼び厚さの合計(ミリ)	構成素板ガラスの種類(ミリ)*1	最大寸法(mm)*2	最小寸法(mm)	制約面積(m)
高遮熱断熱 Low-E 複層ガラス (遮熱低放射複層ガラス)	マイボーカー	14	③+A6+FR5	2205×1450	250×80	2.32
		20	③+A12+FR5	2205×1450		2.32
		16	⑤+A6+FR5	2550×1450		2.70
		22	⑤+A12+FR5	2550×1450		3.70
		22	⑧+A6+FR8	3000×2000	350×250	3.30
		28	⑧+A12+FR8	3000×2000		6
		24	⑩+A6+FR8	3000×2000	3.30	
		30	⑩+A12+FR8	3000×2000	6	
	マイボーカー(不透視タイプ)	14	③+A6+FRMX5	2205×1200	250×80	2.32
		20	③+A12+FRMX5	2205×1200		2.32
		16	⑤+A6+FRMX5	2400×1200		2.70
		22	⑤+A12+FRMX5	2400×1200		2.88
		19	⑧+A6+FRMX5	2400×1200	350×190	2.88
		25	⑧+A12+FRMX5	2400×1200		2.88

*1 表中の A は、中空層です。○印は金属膜コートガラス

*2 製品の最大寸法は、中空層によって制約を受ける場合があり、上記にて制約面積がある製品の最大寸法は最大寸法内かつ制約面積内である必要がありますのでご注意ください。又、使用する素板によっては寸法上制約を受けることがあります。詳しくはご相談ください。

品質保証について

AGC グループの品質への取り組み

AGC グループでは、「CS、品質の取り組み強化」を推進するために「AGC グループ CS ガイドライン」を制定しています。

保証ガイドライン

《板ガラス建材製品に共通の免責事項》

保証期間内でも次の場合には保証対象外となります。

- ・使用上の誤り、及び不当な改造や修理に起因する不具合
(ガラス面に塗料を塗ることや、ポスター等を貼ること等を含みます)
- ・地震、風水害、火災等の天災人災に起因する不具合
- ・事前のお打合わせで、保証対象外であることをご了承いただいている場合製品群ごとの保証性能項目、保証期間を次の通り定めています。
- ・弊社指定の設計上・施工上・使用上・メンテナンス上の注意事項を満足していない場合
- ・実用化された技術では予測困難な現象に起因した不具合
- ・熱割れなどのガラスの破損

なお、保証の対象となる複層ガラス製品は、現在の保証体制を開始した1998年4月以降に製造した製品とさせていただきます。

補償方法

代わりの製品を原則納入・施工した取扱店を通じ無償で出荷致します。

補償の範囲等詳細は、

弊社ホームページ ガラスプラザ (<http://www.asahiglassplaza.net/>) をご参照ください。

製品保証内容

製品名	保証性能項目	保証期間(製造後)	保証期間内でも次の場合には保証対象外となります
マイボーカー	自然破損(*1) しないこと	10年	<ul style="list-style-type: none"> ● 必要な強度検討を実施されずに破損した場合 ● ガラス表面に出来た傷が成長して、不意に破損した場合 ● ガラスにマークが打刻されていない場合(*2) ● 破損したガラスを回収して調査・分析した結果、破損の原因となる不純物が検出されなかった場合
			<p style="text-align: center;">自然破損の事故においても下記の場合は免責となります</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガラスが脱着しにくい施工法など、破損落下による被害発生を避けるための弊社推奨措置(*3)を実施していないことにより発生した人体や器物への損害賠償 ● 飛散防止フィルムを貼り付けるか、強化合わせガラス仕様を採用する等の、飛散防止措置を講じていないことにより発生した人体や器物への損害賠償

(*1)「自然破損」とは「ガラス中に存在する不純物による、外から力が加わっていない状態での不意の破損」を指します。現在の技術では自然破損をゼロにすることができないことをご理解ください。

(*2) 製品に打刻されたマークにより、弊社製品であること、製造年月等の履歴を確認いたします。

(*3) (マイボーカー)を安全にお使いいただくために、P9の4.被害の発生を避けるための措置【強化ガラスの破損落下による被害を避けるための弊社推奨措置基準】をご参照ください。

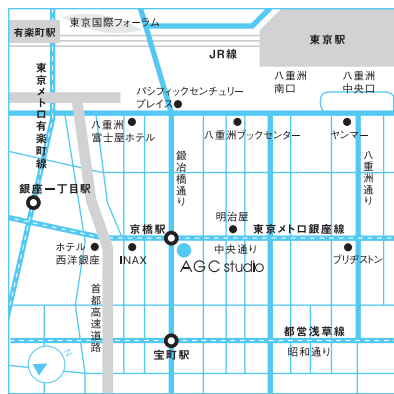


AGC studio

京橋にAGC旭硝子のショールームをオープンしました。

ここでは、AGCのガラス全てを手にとってご覧いただけます。

カタログではお伝えしきれない、ガラスならではの質感・色・性能を体感してください。



開館時間 10:00～18:00、10:00～19:00（金曜日）
休館日 日曜日、水曜日、祝日、年末年始、夏期

〒104-0031
東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館内1・2階
●銀座線京橋駅4番出口目の前
JR東京駅八重洲南口より徒歩10分
有楽町線銀座一丁目駅より徒歩4分
都営浅草線宝町駅より徒歩3分

詳しくは、AGC Studio ホームページをご覧ください。
URL <http://www.agcstudio.jp/>



※写真等は、印刷上実際の色とは多少異なります。
※このカタログに記載されています仕様・数値等は、改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

旭硝子株式会社 AGCガラスカンパニー

<製造・販売元>

AGCガラスプロダクツ株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野 4-24-11 NBF 上野ビル

☎0570-001-555（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

※お掛け間違いのないよう十分にお気を付けてください。

[27070-001000] 2011.03SZ

Tel 050-3381-3819

[受付時間]9時～12時・13時～17時（土・日・祝日はお休み）



お問い合わせ先



詳しくはガラスの情報サイトGlass Plazaまで

ガラスプラザ

検索

URL <http://www.asahiglassplaza.net/>